



2023年第1四半期 業績概要

～五大陸をつなぐ世界No.1ブランドをめざして～

ホシザキ株式会社

(証券コード:6465 東証プライム・名証プレミア)

2023.5.10

HOSHIZAKI

- I. 2023年第1四半期 決算概況 :P.02-14
- II. 2023年第1四半期 決算のポイント :P.15-22
- III. 2023年12月期 業績予想 :P.23-25
- IV. 会社概要・事業内容 :P.26-30



I. 2023年第1四半期 決算概況

為替の前提

	期中平均			期末	
	22年第1四半期	23年第1四半期	23年通期 業績予想 (23.02.10)	22年12月末	23年3月末
米ドル	116.3	132.4	125.0	132.7	133.5
ポンド	155.9	160.9	160.0	160.0	165.5
ユーロ	130.4	142.1	135.0	141.4	145.7
シンガポールドル	85.9	99.3	97.0	98.7	100.6
人民元	18.3	19.3	20.0	19.0	19.4
デンマーククローネ	17.5	19.1	19.1	19.0	19.5
台湾ドル	4.1	4.3	4.5	4.3	4.3
香港ドル	14.9	16.8	17.1	17.0	17.0
インドルピー	1.56	1.62	1.60	1.61	1.64
韓国ウォン	0.0966	0.1040	0.1050	0.1055	0.1031
ブラジルリアル	22.3	25.5	26.5	25.4	26.2
インドネシアルピア	0.0081	0.0087	0.0092	0.0085	0.0089
タイバーツ	3.5	3.9	3.8	3.8	3.9
マレーシアリングgit	27.7	30.1	30.5	30.0	30.2
ベトナムドン	0.0050	0.0056	0.0058	0.0056	0.0056
フィリピンペソ	2.27	2.43	2.51	2.40	2.47



2023年第1四半期 決算概要

- 国内は、売上高・営業利益ともにコロナ前である2019年の水準を上回った。海外は、米州の業績回復等に伴い、前四半期の増収減益から、当四半期にて増収増益に転じた。

■ 売上高は905億円 (前年同期比24.8%増)

国内:売上高 517億円(同16.9%増)
海外:売上高 388億円(同37.3%増) 海外売上高比率:42.8%(同3.9pt増)
※報告セグメント情報の「米州」「欧州・アジア」より算出

国内:昨年起こっていた部材調達難は解消した中で、飲食市場への拡販及び流通販売業や加工販売業等の飲食外市場への拡販と新規顧客の開拓に注力し増収。

海外:需要の継続に対しての製品供給に注力。また、昨年買収した企業が業績貢献したことにより増収。

■ 営業利益は118億円 (同73.8%増) 営業利益率:13.1% (同3.7pt増)

国内:営業利益 78億円(同67.2%増) 国内営業利益率 15.2%(同4.6pt増)
海外:営業利益 44億円(同91.3%増) 海外営業利益率 11.4%(同3.2pt増)
※報告セグメント情報の「米州」「欧州・アジア」より算出

材料費、人件費等の高騰の影響はありつつも、増収や価格改定効果もあり増益。

■ 経常利益は127億円 (同10.9%増)

営業外損益に外貨預金等による為替差益2億円を計上(前期は為替差益43億円を計上)。

■ 親会社株主に帰属する当期純利益は87億円 (同10.4%増)

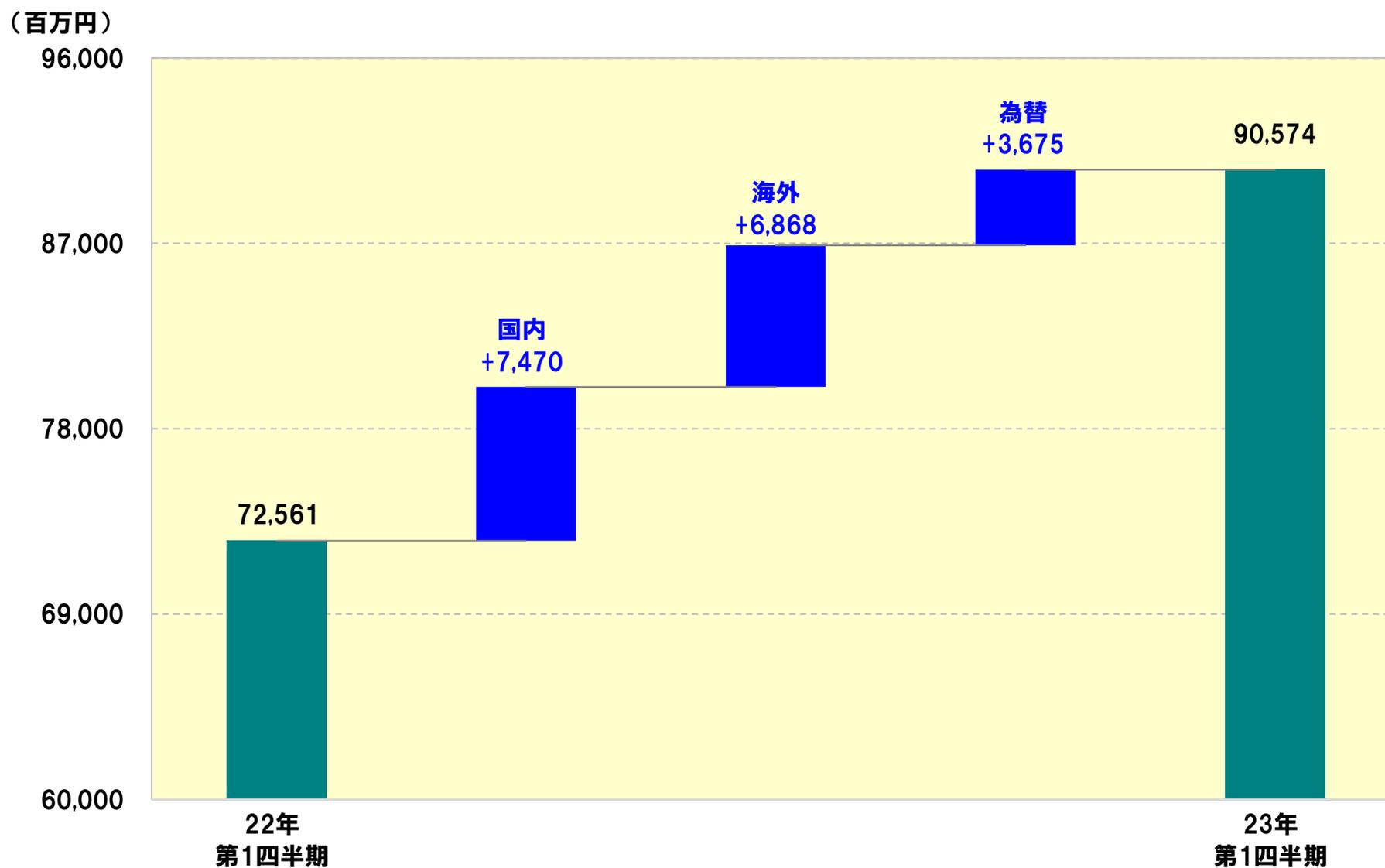


連結損益計算書

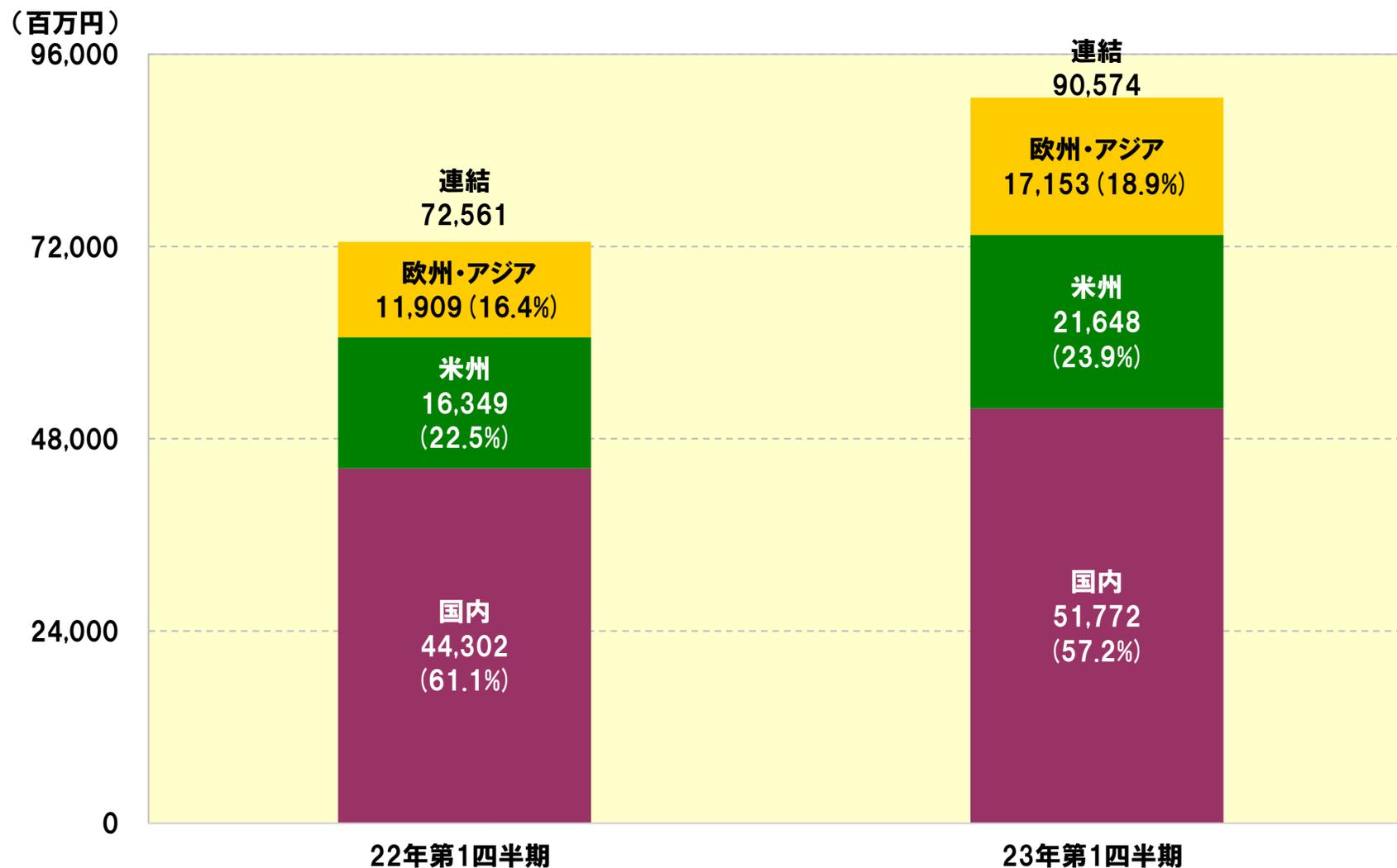
	22年 第1四半期 実績		23年 第1四半期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	率 (%)
売上高	72,561	100.0	90,574	100.0	+18,012	124.8
売上原価	46,505	64.1	57,168	63.1	+10,663	122.9
売上総利益	26,056	35.9	33,405	36.9	+7,349	128.2
販売費及び一般管理費	19,253	26.5	21,581	23.8	+2,327	112.1
営業利益	6,802	9.4	11,824	13.1	+5,022	173.8
経常利益	11,481	15.8	12,730	14.1	+1,249	110.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,906	10.9	8,731	9.6	+825	110.4



連結売上高増減要因(国内・海外)



報告セグメント別売上高の前期比較



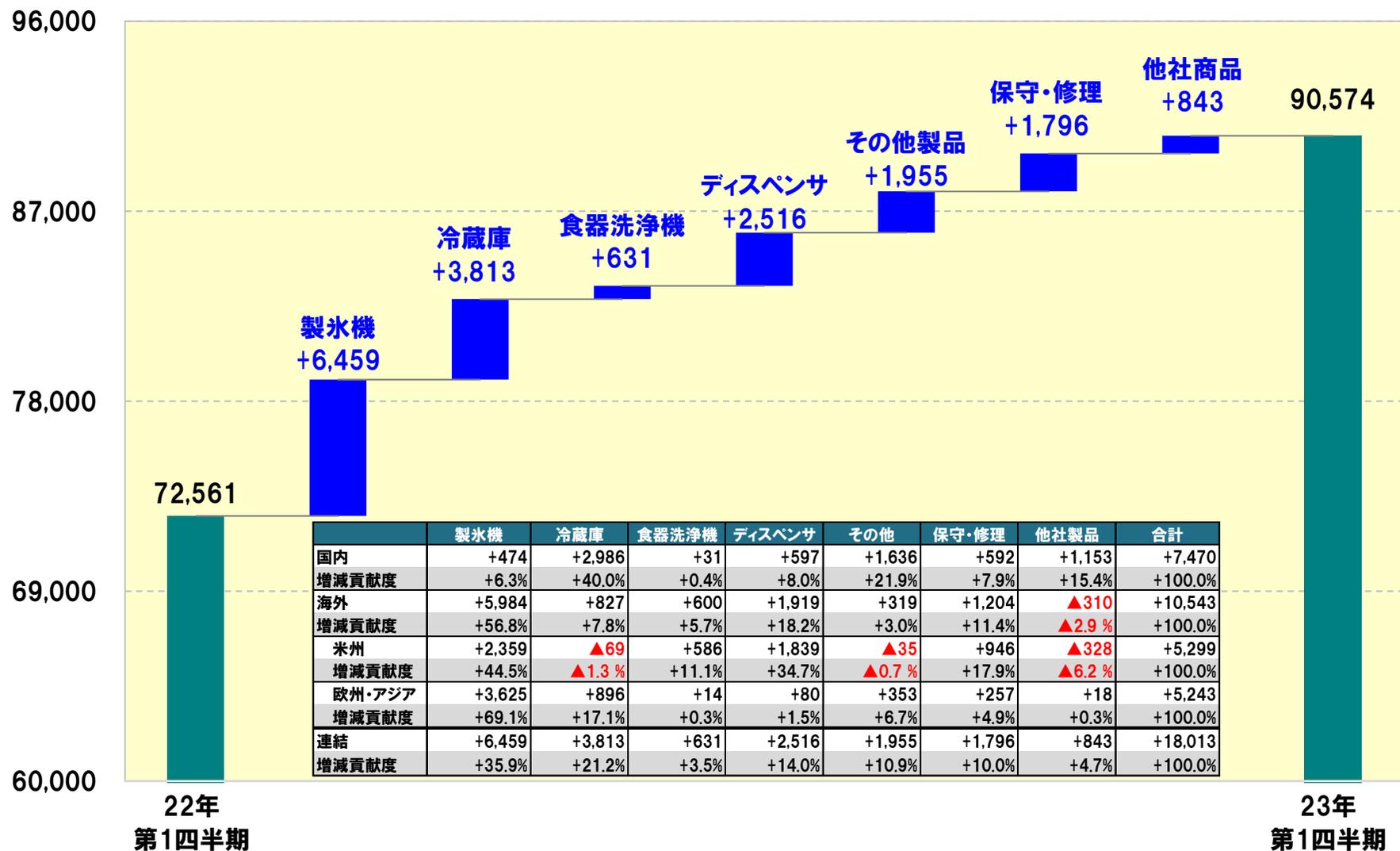
※ () 内は構成比を示す。

※ 本社所在地エリア区分(例:ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。)

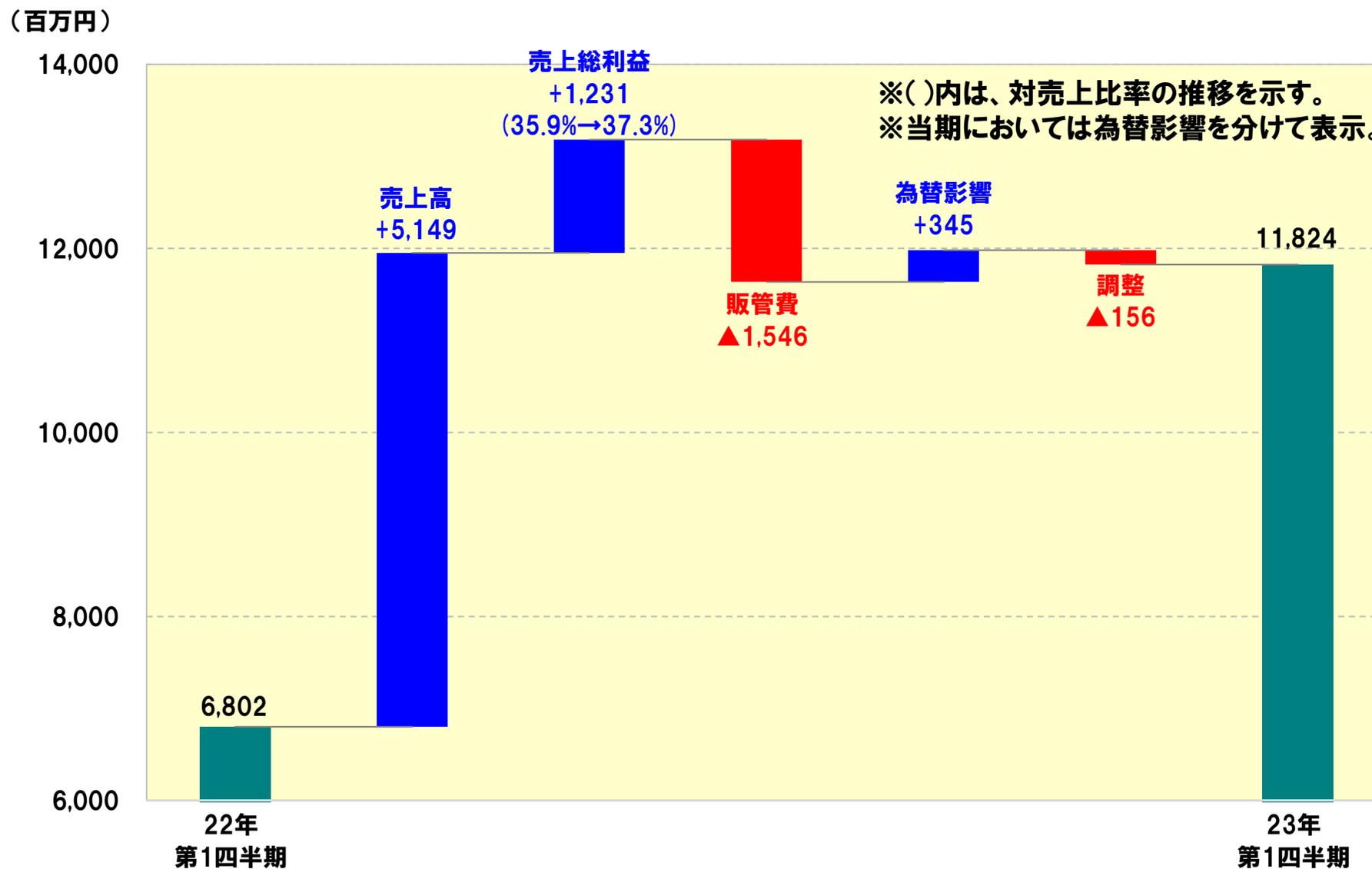


連結売上高増減要因(製品群別)

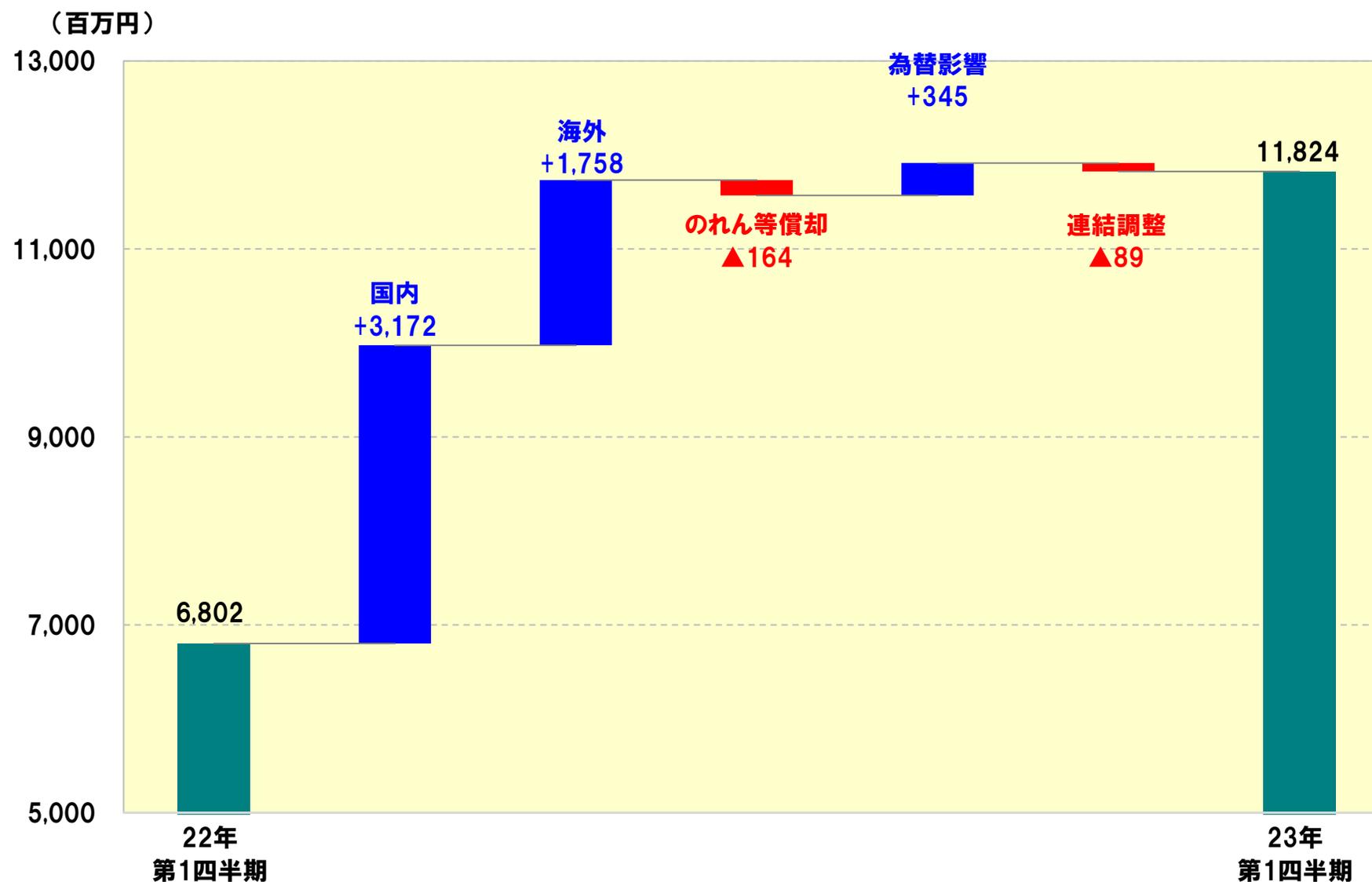
(百万円)



連結営業利益増減要因



連結営業利益増減要因(国内・海外)

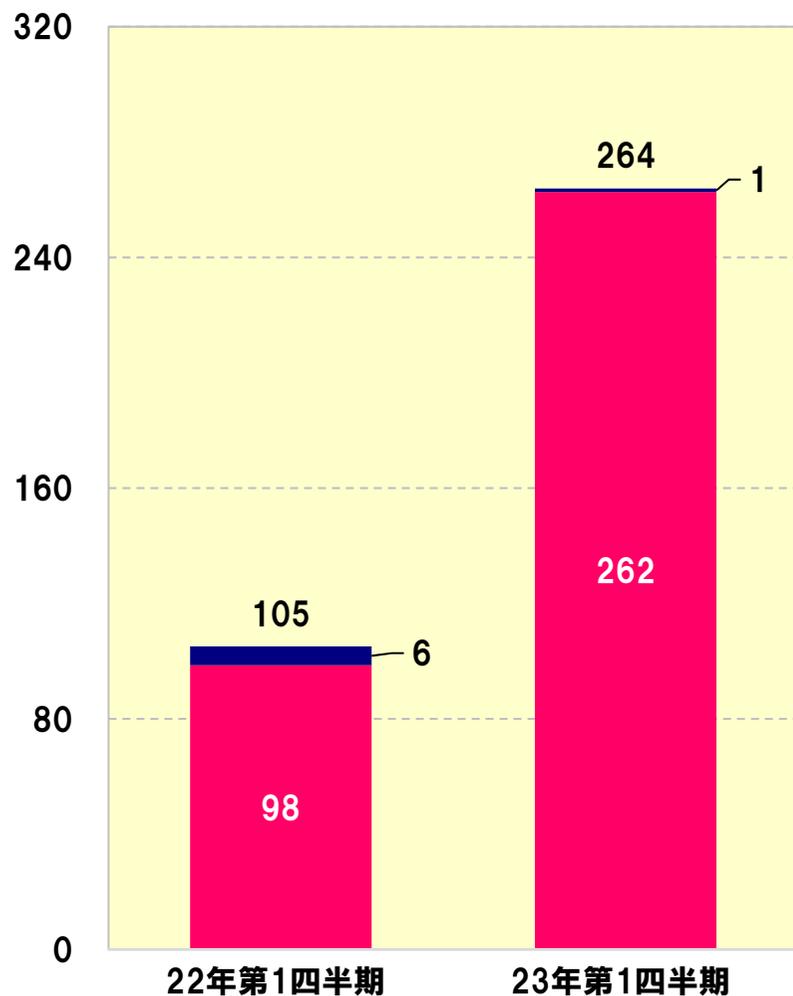


のれん等償却額の影響

■ 無形固定資産償却
■ のれん償却
■ 営業利益

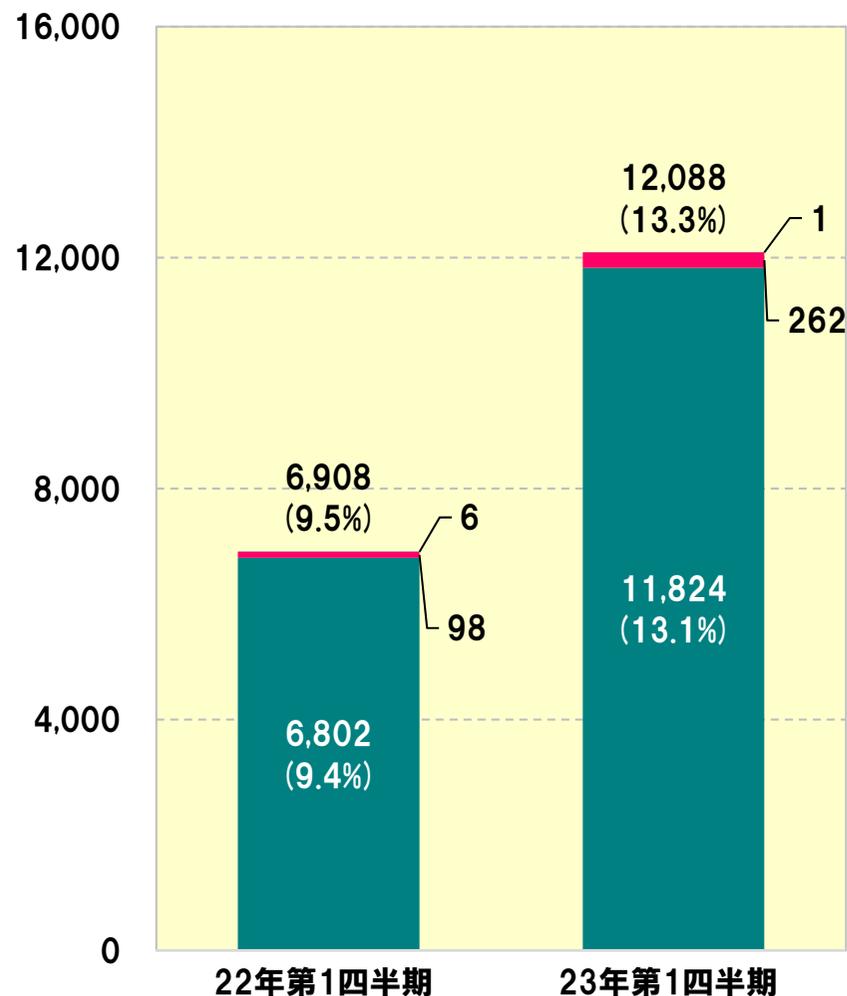
(百万円)

のれん等償却額



(百万円)

営業利益+のれん等償却額



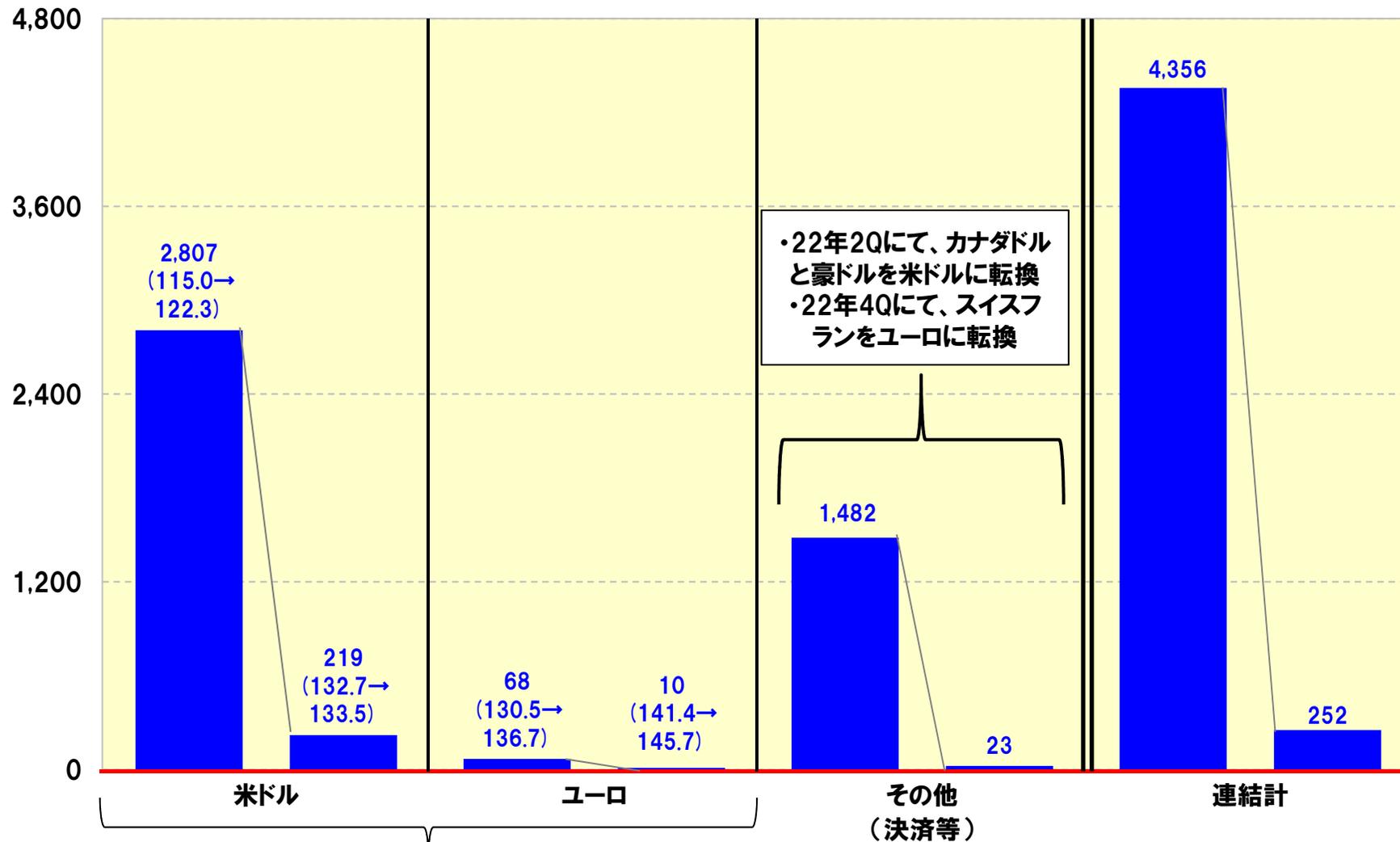
※()内は、対売上比率を示す。



為替差損益内訳

(百万円)

左: 22年第1四半期実績
右: 23年第1四半期実績



外貨預金

※()内は、前期末から当期末までの為替レートの動きを示す。



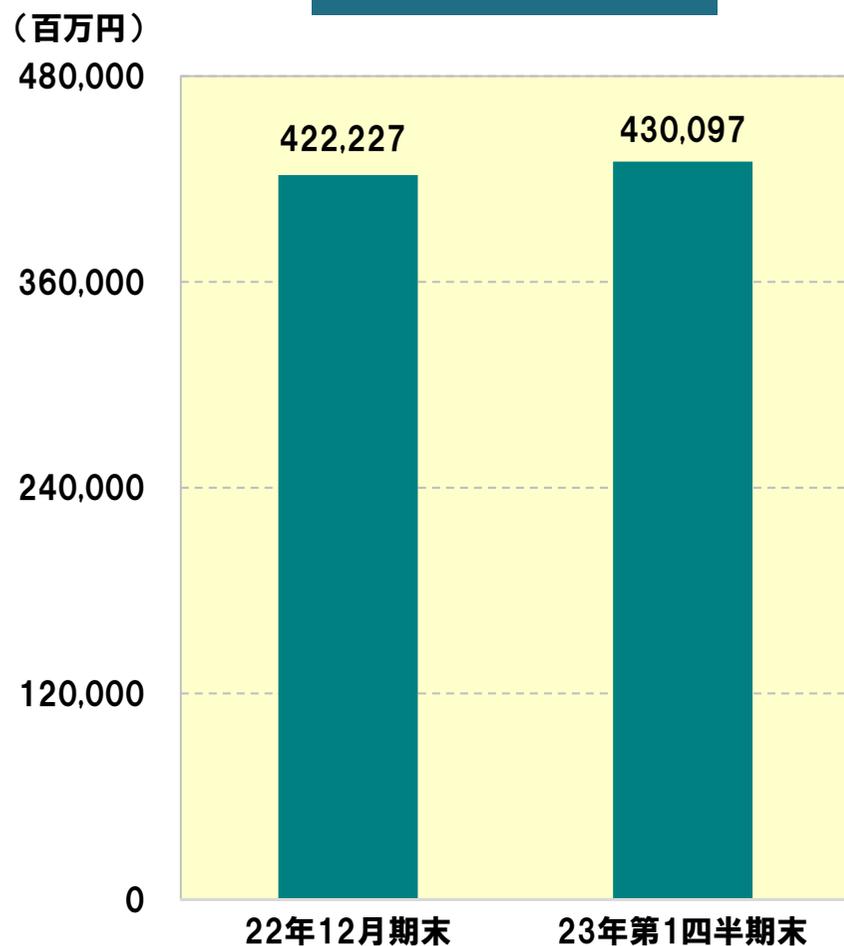
連結貸借対照表

	22年12月期		23年第1四半期		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期末比増減額 (百万円)
流動資産	328,240	77.7	332,593	77.3	+4,353
（手元流動性）	226,066	53.5	220,170	51.2	-5,895
（売上債権）	45,783	10.8	53,541	12.4	+7,757
（たな卸資産）	51,826	12.3	54,118	12.6	+2,291
固定資産	93,986	22.3	97,503	22.7	+3,517
資産合計	422,227	100.0	430,097	100.0	+7,870
流動負債	102,987	24.4	103,330	24.0	+343
（仕入債務）	32,714	7.7	34,926	8.1	+2,212
固定負債	26,612	6.3	26,819	6.2	+206
負債合計	129,600	30.7	130,150	30.3	+550
純資産合計	292,627	69.3	299,946	69.7	+7,319
負債・純資産合計	422,227	100.0	430,097	100.0	+7,870
現預金等(長期性預金含む)	226,065		220,170		-5,894

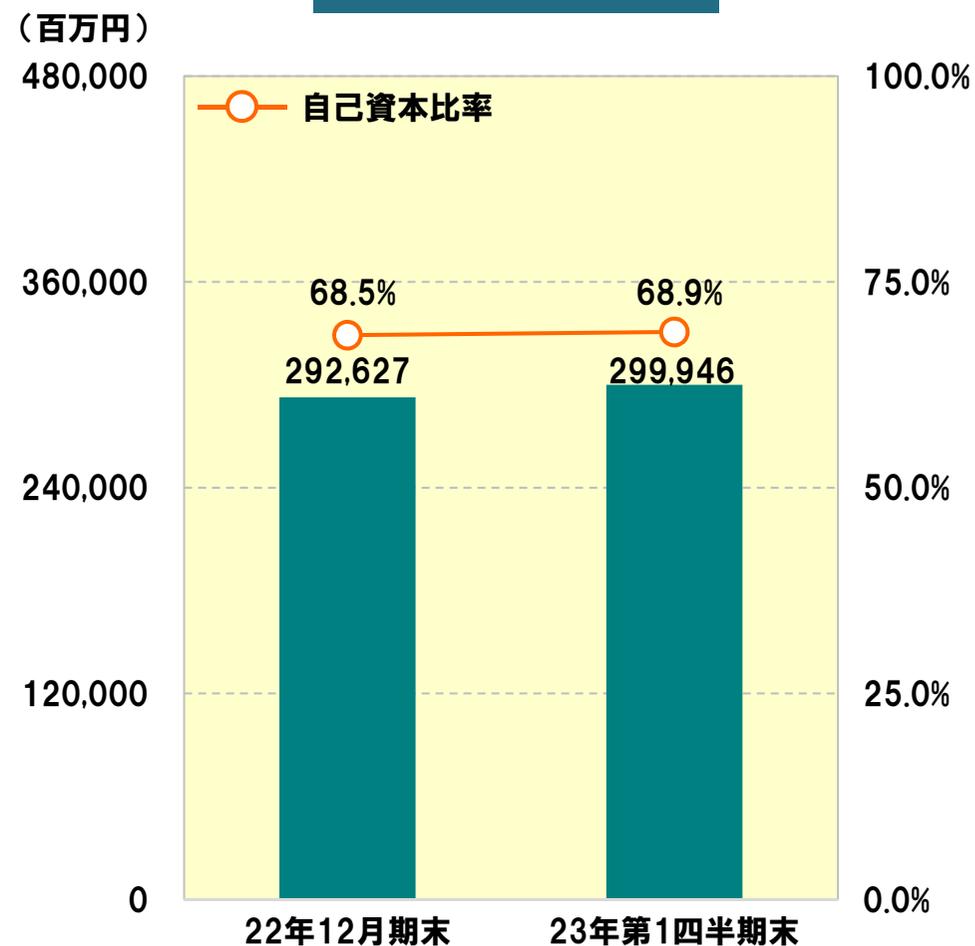


連結総資産額・純資産額の前期末比較

総資産額



純資産額

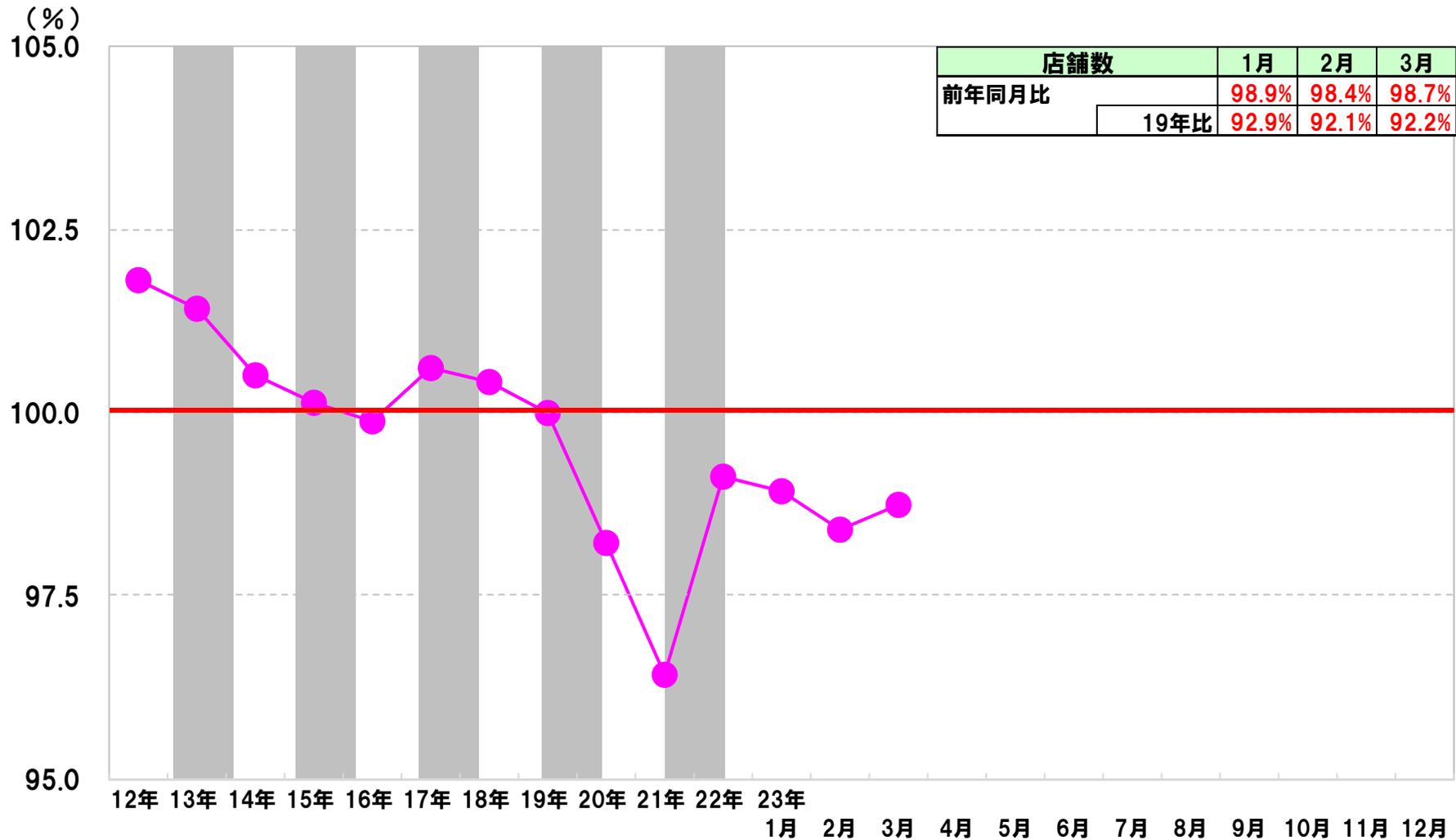




II. 2023年第1四半期 決算のポイント

国内:大手チェーン店 全店店舗数 前期比/前年同月比

- 全店店舗数は、20年以降減少が継続している。

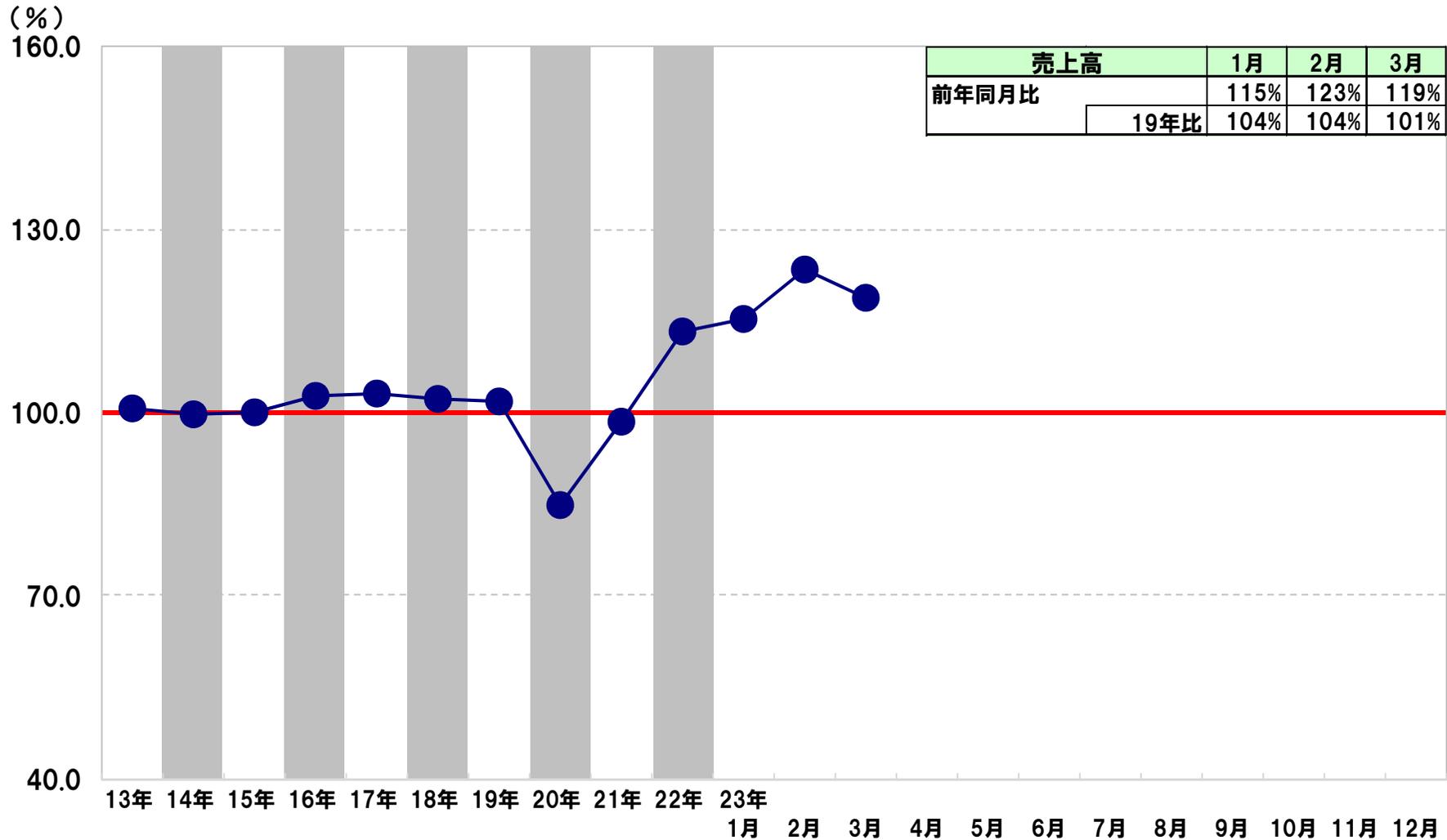


出典:日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査 年間データ」



国内:大手チェーン店 全店売上高 前期比/前年同月比

- 全店売上高は、前年同期比では徐々に回復傾向。19年比でも100%を上回っている。

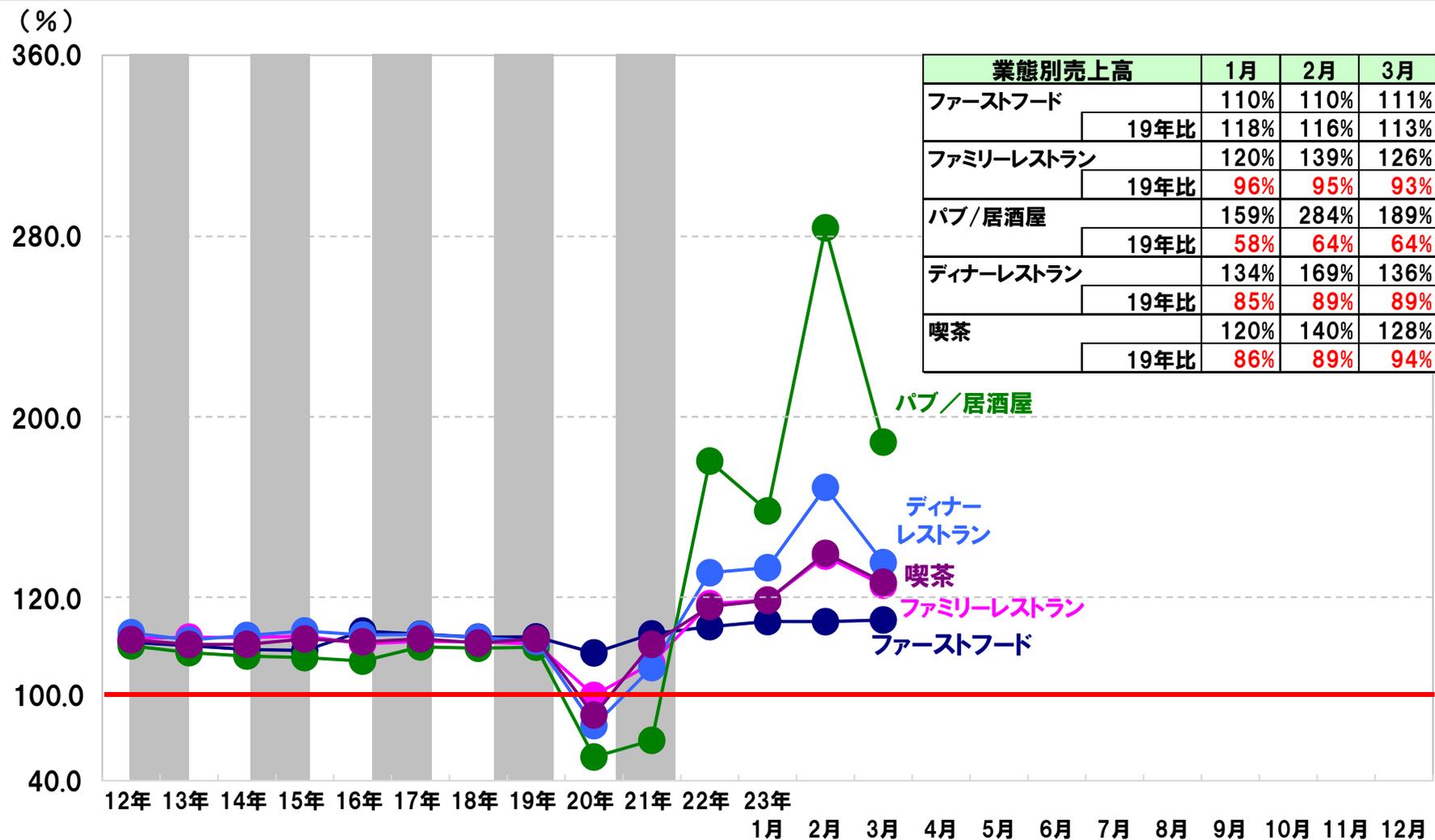


出典:日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査 年間データ」



国内:大手チェーン店 業態別売上高 前期比/前年同月比

- 全ての業態でほぼ前年同月の売上を上回って推移しているものの、19年比ではファーストフード以外の業態で前期比マイナス。特にパブ/居酒屋は19年比60%程度と低迷。

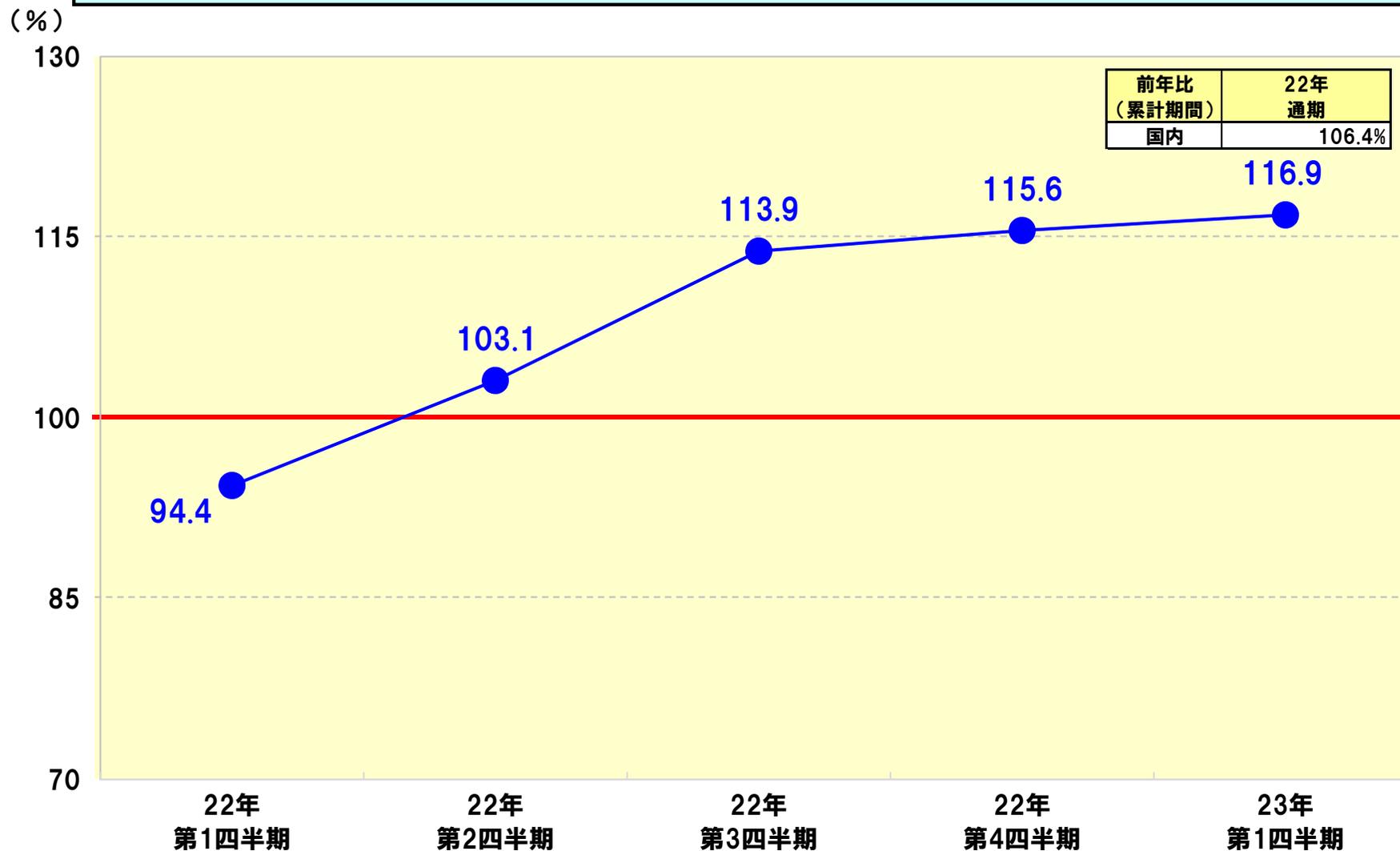


出典:日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査 年間データ」

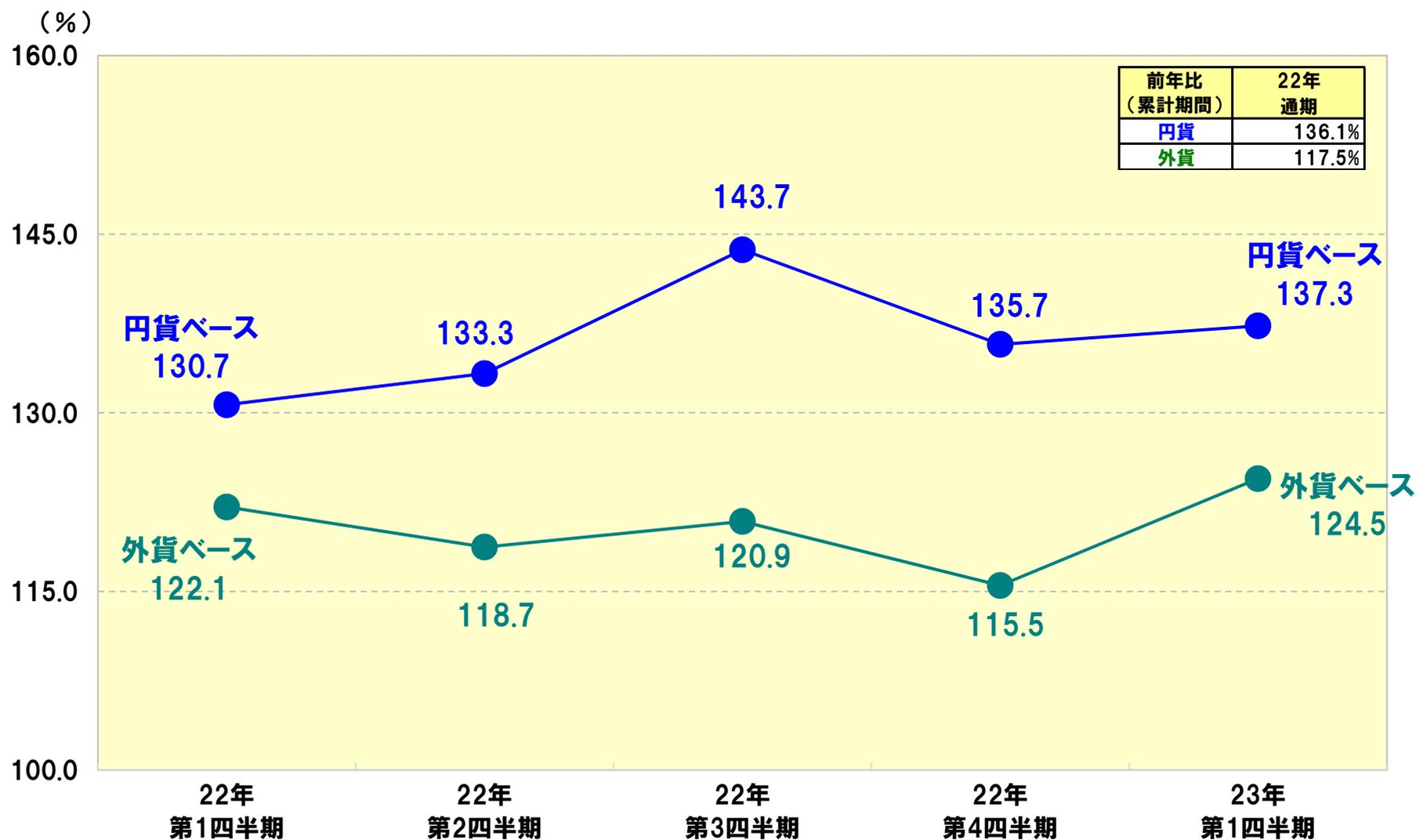


国内:売上高前年同期比推移

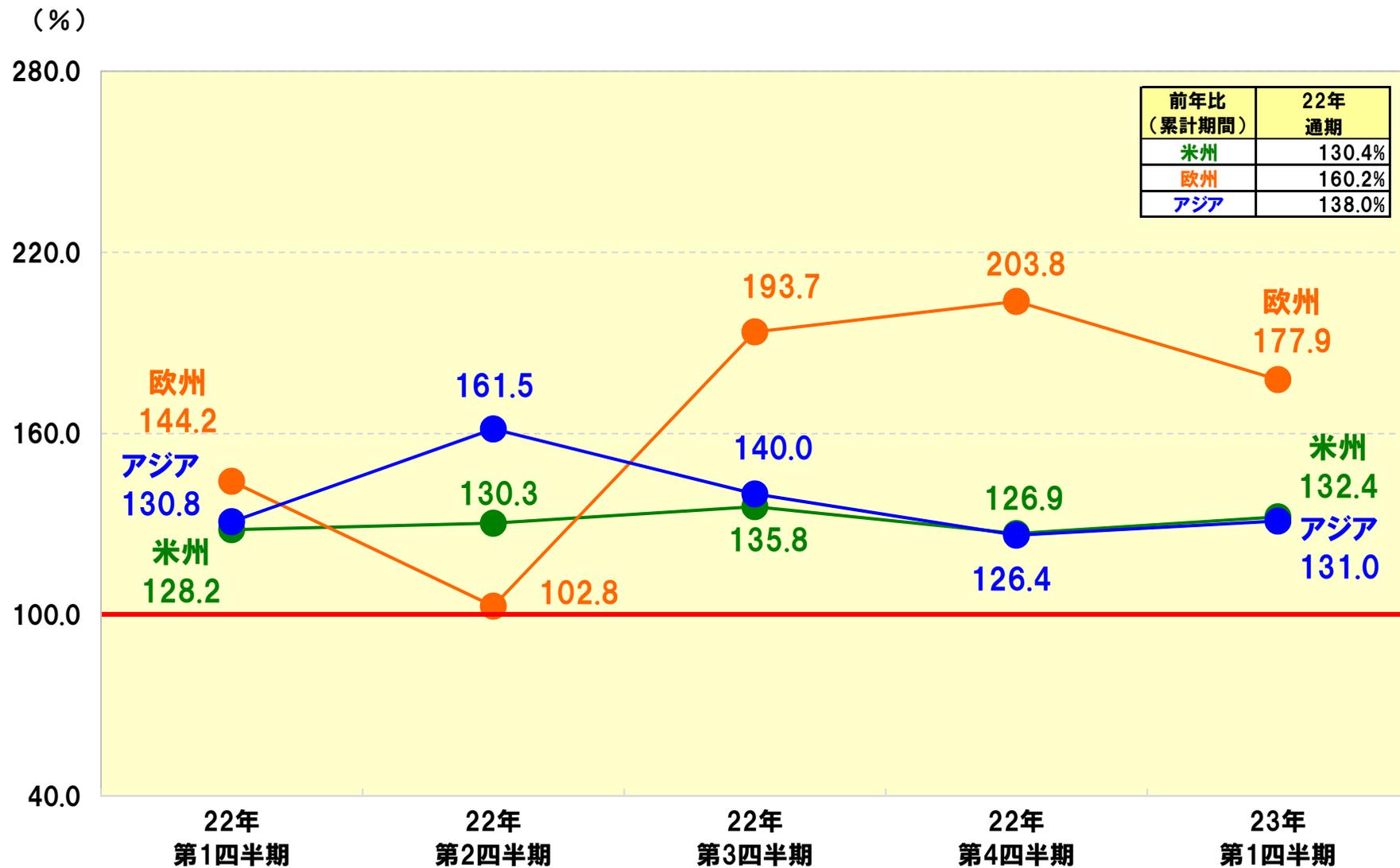
- 昨年起こっていた部材調達難は解消した中で、飲食市場への拡販及び流通販売業や加工販売業等の飲食外市場への拡販と新規顧客の開拓に注力し増収。



海外:売上高前年同期比(円貨・外貨)推移



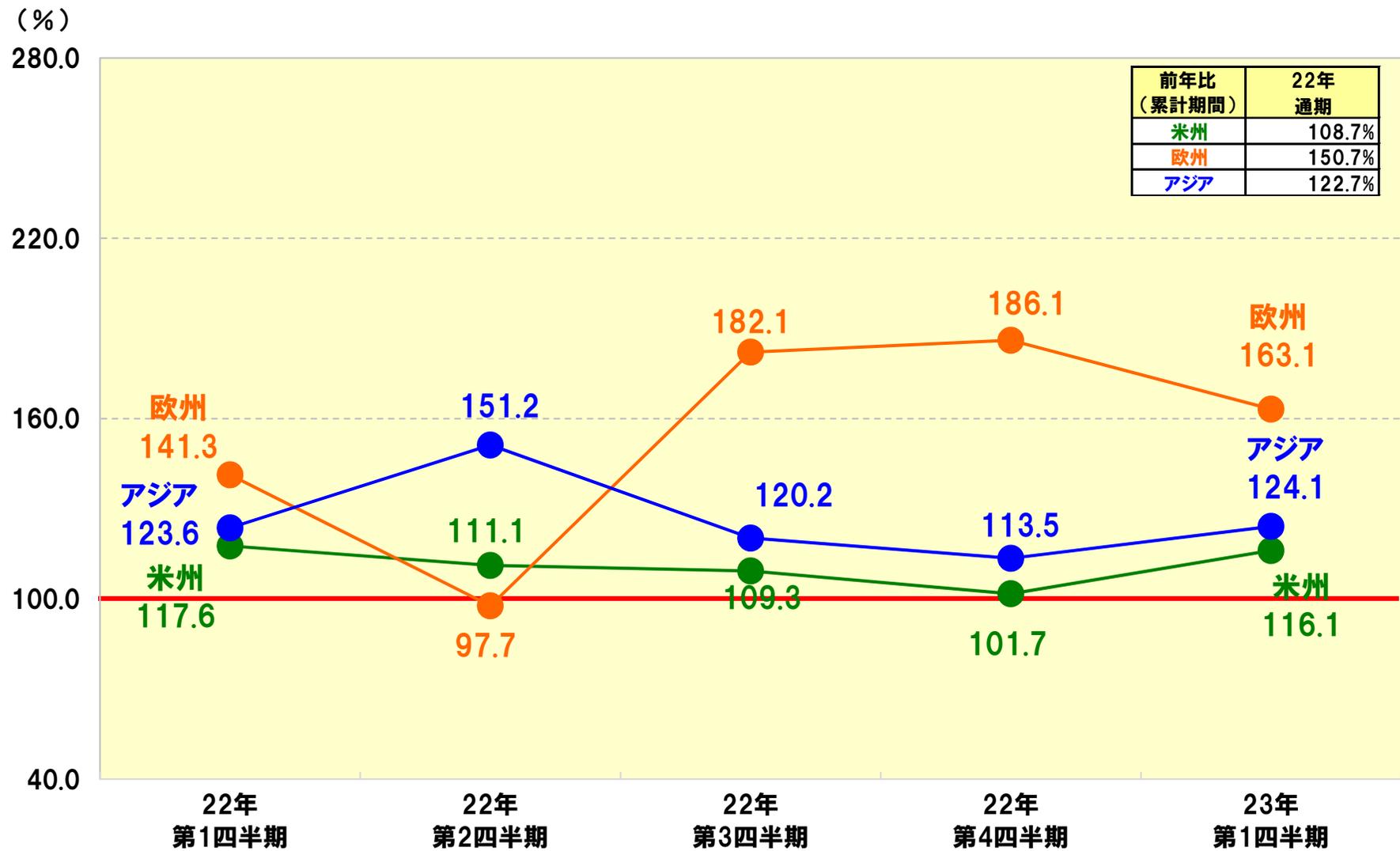
海外：エリア別[※]売上高前年同期比(円貨ベース)推移



※本社所在地エリア区分(例：ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。)



海外：エリア別[※]売上高前年同期比(外貨ベース)推移



※本社所在地エリア区分(例：ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。)





III. 2023年12月期 業績予想

HOSHIZAKI

2023年12月期 業績予想のポイント

- **売上高は3,500億円(前期比8.9%増)**
 - 国内：売上高 1,952億円(同4.7%増)
 - 海外：売上高 1,548億円(同14.8%増)
 - 海外売上高比率：44.2%(同2.2pt増)
 - 国内は、新型コロナウイルスの感染は継続しているものの、政府による行動規制の発出は見えておらず、インバウンドの段階的な回復も見込まれる。前年に生じた部材供給不足からの回復と、飲食市場の深掘や飲食外市場の開拓等により、通期の売上高前期比を104.7%で想定。
 - 海外は、各国のインフレに対する政策による経済成長の鈍化や米国を中心とした部材供給制約などリスク要因が継続するものの、需要継続や新規連結会社の貢献を鑑み、通期売上高前期比を114.8%で想定。
 - 主要な為替レート(期中平均)は、1米ドル=125円、1ユーロ=135円、1インドルピー=1.60円

- **営業利益は340億円(同21.8%増)**
 - 更なる材料費高騰やインフレに対する人件費の上昇はあるものの、国内外ともに値上げの浸透や業務の効率化及び生産性の向上、徹底したコストダウン活動を実施。

- **経常利益は351億円(同7.1%減)**
 - 外貨預金による為替差損益は見込まず(前期は、為替差益90億円を計上)。

- **親会社株主に帰属する当期純利益は233億円(同4.3%減)**



連結業績予想概要

	21年12月期 実績		22年12月期 実績		23年12月期 業績予想 (23.2.10)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
							増減額 (百万円)	率 (%)
売上高	274,419	100.0	321,338	100.0	350,000	100.0	28,662	108.9
売上原価	174,727	63.7	209,519	65.2	224,000	64.0	14,481	106.9
売上総利益	99,691	36.3	111,819	34.8	126,000	36.0	14,181	112.7
販売費及び一般管理費	74,760	27.2	83,903	26.1	92,000	26.3	8,096	109.6
営業利益	24,931	9.1	27,915	8.7	34,000	9.7	6,085	121.8
経常利益	31,165	11.4	37,763	11.8	35,100	10.0	-2,663	92.9
親会社株主に帰属する 当期期純利益	21,679	7.9	24,345	7.6	23,300	6.7	-1,045	95.7





IV. 会社概要・事業内容

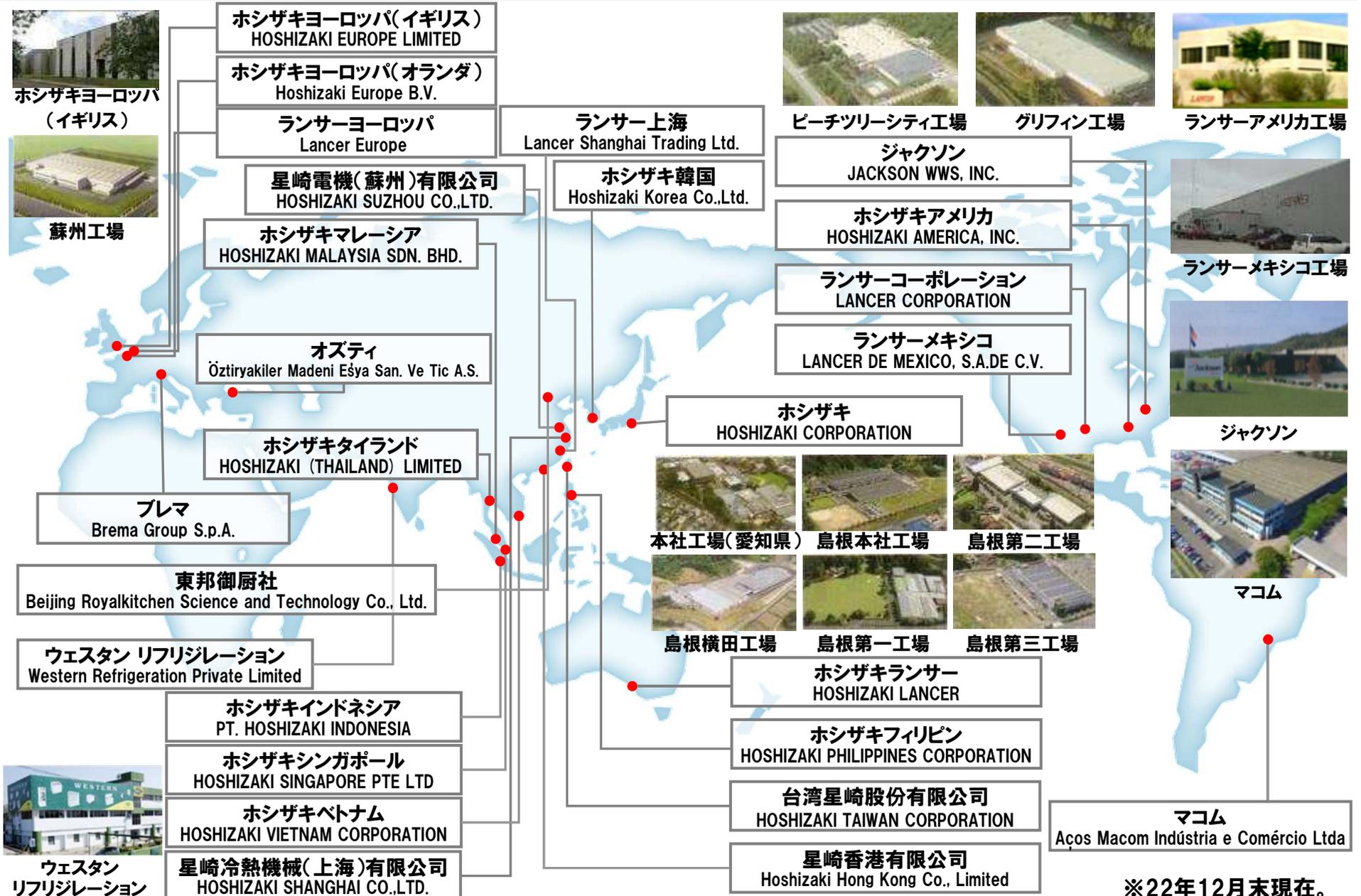
HOSHIZAKI

会社概要

- 社 名 : ホシザキ株式会社
- 本 社 : 愛知県 豊明市 栄町南館3-16
- 代 表 者 : 代表取締役社長 小林靖浩
- 設 立 : 1947年2月
- 事 業 内 容 : フードサービス機器の研究開発、製造、販売及び保守サービス
- 資 本 金 : 8,070百万円(2022年12月末現在)
- 業 績
 - ・売上高 321,338百万円
 - ・営業利益 27,915百万円
 - ・当期純利益 24,345百万円(2022年12月期連結)
(※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益)
- 連結グループ会社 : 56社(国内19社、米州17社、欧州・アジア等20社)
(2023年3月末現在、ホシザキ含む)
- 社 員 数 : 1,151名(個別)、13,172名(連結)
(2023年3月末現在)
- 国内営業所数 : 433ヶ所 (サービスセンター含む)
(2023年3月末現在)



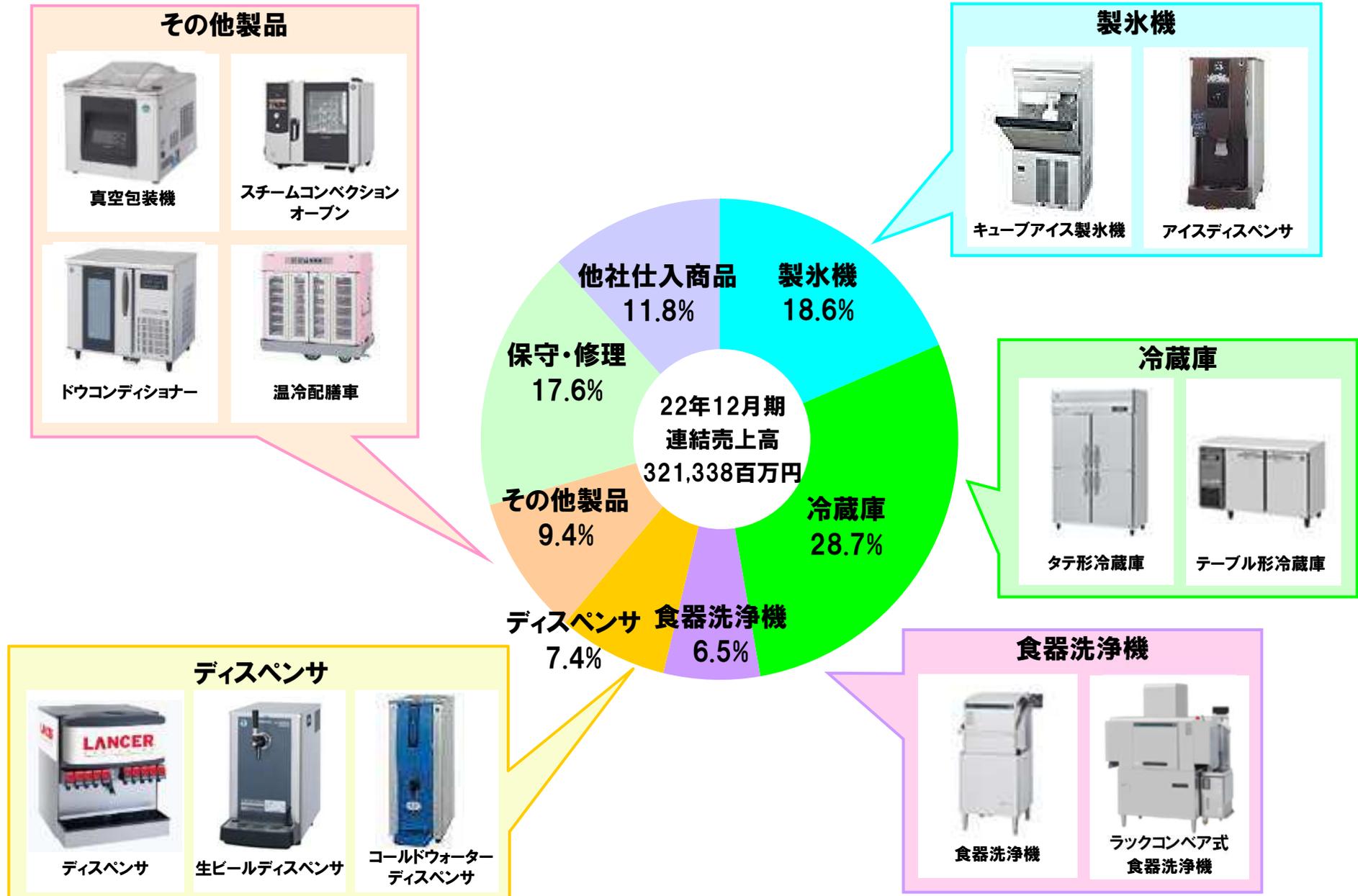
グローバルネットワーク(生産・販売拠点)



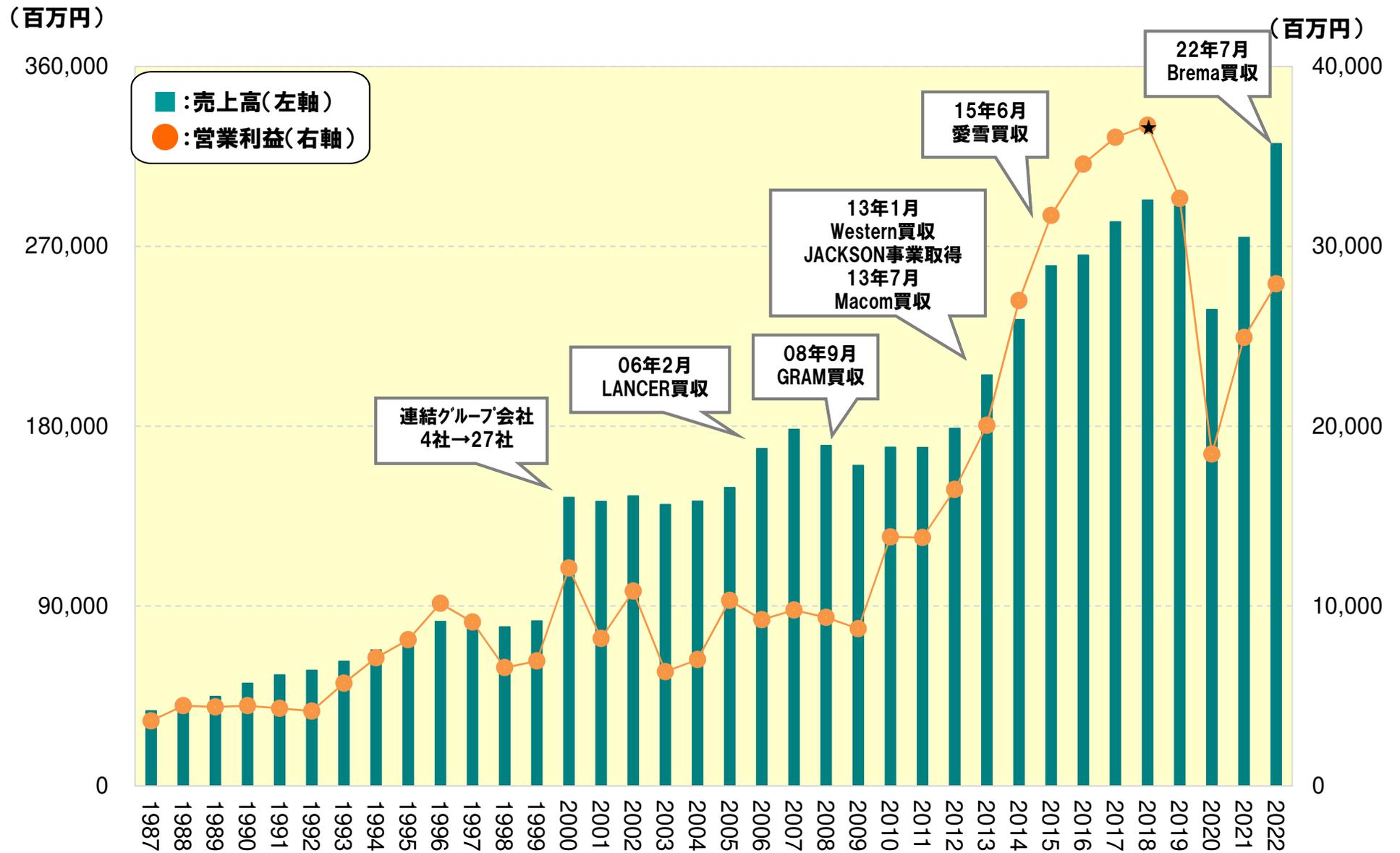
※22年12月末現在。



主要製品群と売上高構成



長期業績推移(連結)



★過去最高収益を示す。



本資料における注意事項等

- 本資料にはホシザキ株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述及び資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述及び資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び弊社IRに関するお問い合わせ先】

ホシザキ株式会社 経営企画部

TEL (0562)96-1320

URL <http://www.hoshizaki.co.jp/>

